

## 2 子どもを育てることの喜びと責任

(1) 子どもを育てることの素晴らしさや喜び、かけがえのないものだ実感すること

### つながる いのち 下地 なを美

なぜ生まれてきたの だれもが思うの  
ひとりさみしい時 そっと涙ぐむ  
あの星の光が 私に言うの  
だいじょうぶ守ってる ひとりじゃないよ  
ひとりじゃないよ私のいのち  
今はさみしくても  
泣かないで歩こう  
つながってきた私のいのち  
大切に守って明日へとつなごう

ポツンと座わってる蛍のような  
私のこの灯り だれも消さないで  
生まれたその訳を 星は知ってる  
この世で光りなさい 授けられたの  
授けられたの 私の光  
今はちっぽけだけど 輝いているんだ  
つながってきた私のいのち  
大切に守って明日へとつなごう

私のこの腕が 私の足が  
共に今生きている 支えてくれる  
この胸の鼓動が私に言うの  
だいじょうぶ守ってる ひとりじゃないよ  
ひとりじゃないよ つながるいのち  
億千万の星 巡って生まれた

つながってきた私のいのち  
大切に守って明日へとつなごう  
ひとりじゃないよ 私のいのち  
つながっているんだ 私の明日へ

### 生きているということ

生きているということ  
いま 生きているということ  
水色の空を見てうれしくなること  
深緑の葉を見て幸せになること  
夢がかかえきれなくなる  
進む道が 見えること

生きているということ  
いま 生きているということ  
それは黒色 それは真夜中  
それは雷 それは台風  
それはクラムボン それは江戸川乱歩  
昔の「きれい」が「好き」になること  
進む道が かわること

生きているということ  
いま 生きているということ  
からかわれてはらがたつこと  
おこられてはすかしいこと  
しっばいをこうかいすること  
むしをいやがること  
くらいよみちをこわがること  
じぶんがきれいになること  
進む道が 見えなくなる

生きているということ  
いま 生きているということ  
絵をかくのに夢中になること  
だれかの不幸を悲しめること  
だれかの幸運をいのれること  
いま いまが楽しいこと  
道が見えなくなっても  
あるくこと

■出典 第3回沖縄人権ラブソングコンテスト  
準グランプリ作品

下地なを美作詞 「つながる いのち」

■提供 沖縄県平和祈念資料館及び下地なを美氏

※参考 この詩は、歌の歌詞である。楽曲の楽譜や  
音源の提供については、同館に問合せ可。

■出典 川崎市 アトリエ5（美術教室）  
小学6年生女子の作品

「命ということ、生きるということ」を、子供たちと  
共に考えてみよう、心を込めて谷川俊太郎の「生き  
る」の詩を読んだ後、「大切なことって何だろう？みん  
なはどう思う？」との問いかけで生まれた詩